TOSHIBA

超小型インク循環装置

CC1

世界最小・最軽量※
コンパクトかつ軽量なボディに
インク循環装置の基本機能を搭載

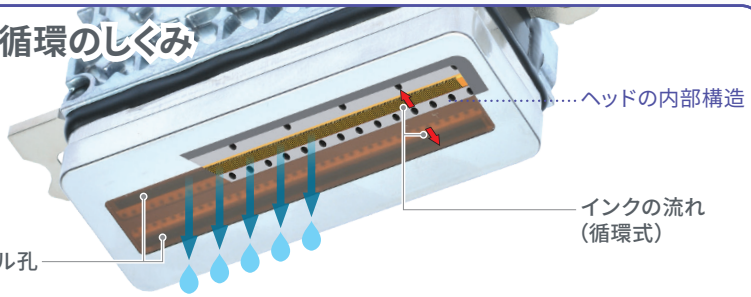
- インク循環流量や負圧の調整、インク加温など、インク循環装置の基本機能を搭載
- 専用制御ソフトを具備し、インク循環ヘッドCF1・CF3/3Rの印字が可能
- 評価時の廃インク量を削減する事が出来る、低環境負荷を実現したインク循環装置

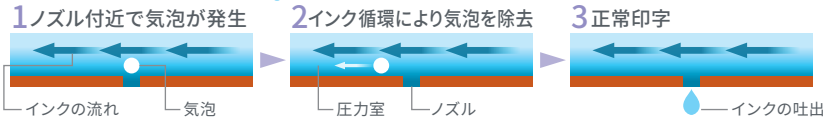
※当社調べ2018年10月現在
インクジェットヘッドと取り付け金具を用いた接続で、ポンプやセンサー、制御基板などインク循環システムに必要な機能を一体化したオールインワンタイプにて

インク循環ヘッド「CF1」「CF3/3R」と直結が可能

インク循環のしくみ

［イメージ図］





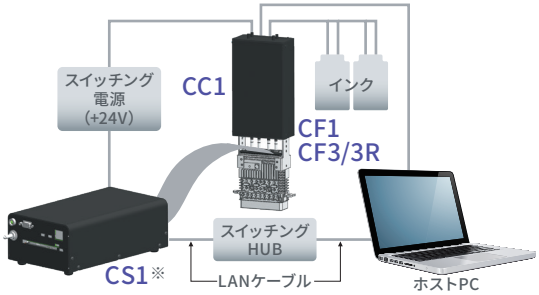
インク循環装置「CC1」とインク循環ヘッドとの接続例

1装置で最大2色のインク循環を制御可能（300npi）

CC1シリーズ	CC1-TP		CC1-SP
	2循環構成		1循環構成
インクジェットヘッド	CF3/3R		CF1B
	600npi 1色	300npi 2色	300npi 1色
接続例	C C	C M	C

評価システム構成例

循環型インクジェットヘッド「CF1」「CF3/3R」との直結により、すぐにインク循環方式の評価が可能



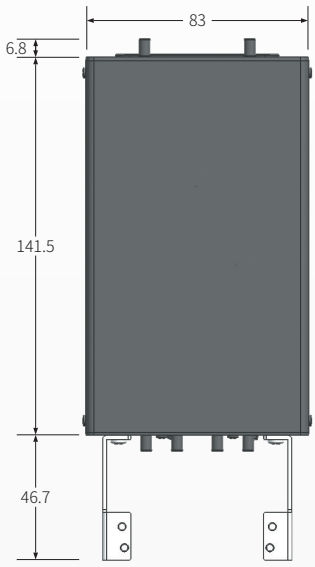
※CF3/3R用のヘッド制御ボード
【インク循環装置「CC1」とインク循環ヘッドとの接続には、付属取付具を使用します。】

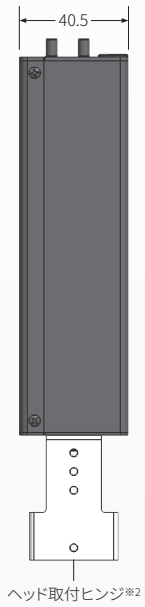
Specifications

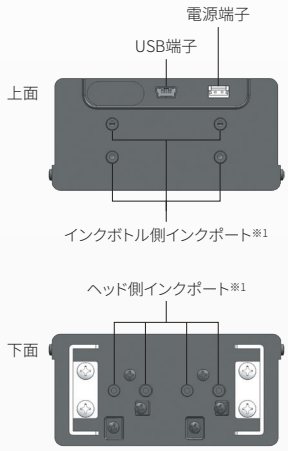
	CC1-SP	CC1-TP
対象ヘッド	CF1B/CF1BL	CF3/CF3R/CF1BXL (CF1BXLは1系統循環使用となります)
循環流路系統数	1系統	2系統
インク温度設定範囲	常温～60°C	
ヒーター	搭載	
インク加温性能	室温＋20°C	
循環流量	50mL/min	CF3/3R:35mL/min　CF1BXL:50mL/min
負圧調整範囲	0～-3.0kPa	
最小循環インク量	20mL	
電源	DC24V 3A以上	
使用環境条件	5～35°C、20～80%RH、結露無きこと	
対応インク	対象ヘッドに準じる (インクの適合性については当社にお確かめください)	
サイズ・重量	83mm (W) x 40.5mm (D) x 141.5mm (H) (突起部含まず) 280g	83mm (W) x 40.5mm (D) x 141.5mm (H) (突起部含まず) 360g
お客様が必要なハードウェア	PC、電源	
PC接続方式	USB 2.0	
操作ソフトウェア	Windows 10専用アプリケーション	

※上記の仕様は、インクの種類によって変わる場合がございます。※上記の仕様や外観は、変更される場合がございます。

外形寸法(mm)







※1 図はCC1_TPです。CC1_SPの本体外形も同サイズです。
※2 対象ヘッドにより取付ヒンジは異なります。

東芝テック株式会社

IJ事業推進部

〒141-8664 東京都品川区東五反田2-17-2（オーバルコート大崎マークイースト）　www.toshibatec.co.jp/products/inkjethead/